

「国際物流シンポジウム2015（仮称）」の開催について

1. サブタイトル

大阪湾岸元気宣言！海・空・陸の総力で日本のリーディングゾーンへ

2. 趣旨

経済がグローバル化し、産業の国際競争が激化するなど、関西経済を長年支えてきた産業の空洞化が顕在化している。他方、アジア諸国の急激な経済成長に伴い、円安基調もあいまって、訪日外国人数は急増している。

このような状況下、関西のゲートウェイである神戸港・大阪港の港湾運営の統合、関西国際空港・大阪国際空港の経営統合・コンセッション等、今、関西経済を支える基幹インフラである港湾・空港は大きく変貌を遂げようとしている。

本シンポジウムは、関西が我が国経済を牽引する地域として創生するため、内陸部とのネットワーク・連携を含めた大阪湾岸エリアが進むべき方向性、果たすべき役割を展望しつつ、関西経済を下支えする社会インフラ（港湾、空港及び道路）のあり方等について問題提起し、関西がわが国経済を牽引する地域として創生するための“元気の素”を議論する。

3. 開催日時

平成27年3月18日（水） 15:00～17:00

4. 開催場所

ホテル大阪ベイタワー 4階 「金枝」

5. 主催

国際物流戦略チーム

6. 構成・メンバー

① 主催者挨拶

・森 詳介 国際物流戦略チーム本部長（関西経済連合会 会長）

② 基調講演

・古市 正彦 京都大学経営管理大学院 教授

③ パネルディスカッション

・黒田 勝彦 神戸大学名誉 教授（コーディネーター）  
（国際物流戦略チーム幹事会 座長）

・竹林 幹雄 神戸大学大学院 教授

・宮下 國生 関西外国語大学 教授

・上村多恵子 （一社）京都経済同友会 理事

・川端 芳文 阪神国際港湾株式会社 代表取締役社長

・〔調整中〕 〔道路、港湾、空港の物流に関する有識者にて調整中〕

④ 閉会挨拶

・池田 薫 近畿地方整備局副局長

7. その他

180名程度（スクール形式）